

報道機関各位

『漫画でわかる「本当はすごい！真説 小倉城」を制作！
小倉城公式ホームページで公開します！』

小倉城の歴史的価値にスポットをあてたPR漫画を制作しました。
是非、広くご周知くださいますようお願いいたします。

1 制作の目的

江戸時代初期に細川忠興によって築城された小倉城は、天守閣の規模や意匠、海城としての機能、板櫃川から砂津川に至る城郭の広さなどを考慮すると、全国屈指の「名城」と位置付けられます。

しかし、昭和30年代に再建された復興天守が、江戸期の外観から大幅に変更されていることや海岸の埋め立て等により「海城」としての位置づけが分かりにくくなっていること、広範囲の城郭について現存する遺構が少ないことなどから、その魅力や価値が、観光客をはじめ市民の皆様にも十分に伝わっていない状況です。

そこで、小倉城の知られざる魅力が少しでも皆様に伝わるようPR漫画を制作しました。

2 漫画の閲覧について

令和5年10月4日（水）10時～

小倉城 公式ホームページにて公開

<https://www.kokura-castle.jp/manga-kokuracastle/>

QRコード

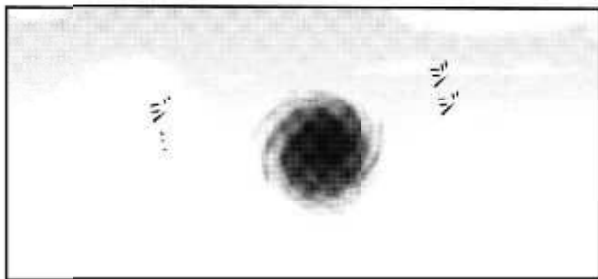


〈お問い合わせ先〉
産業経済局観光課
担当 課長：酒井、係長：中野
TEL：093-551-8150



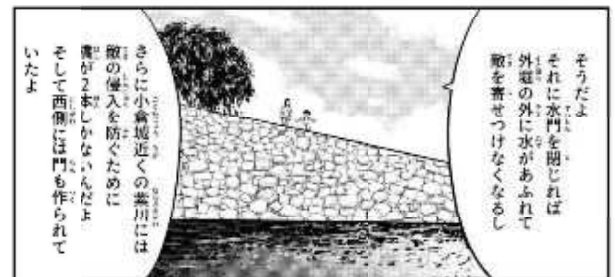
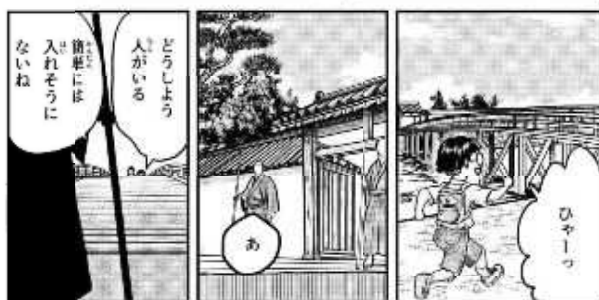


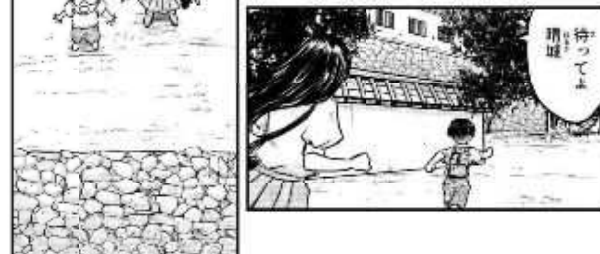
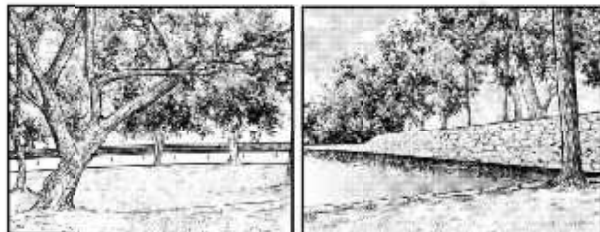
原作 タネオマコト
 作画 フノモリ
 監修 広島大学名誉教授 三浦正幸
 北九州市文化財保護審議会会長 永尾正剛
 協力 北九州市立自然史・歴史博物館・制作 北九州市産業経済局観光課

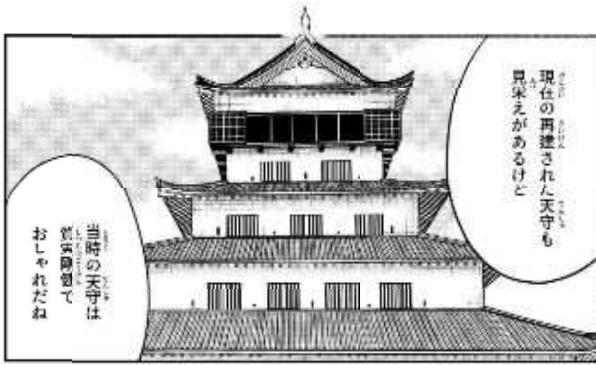




※城下町全体を囲む海軍士卒のこと







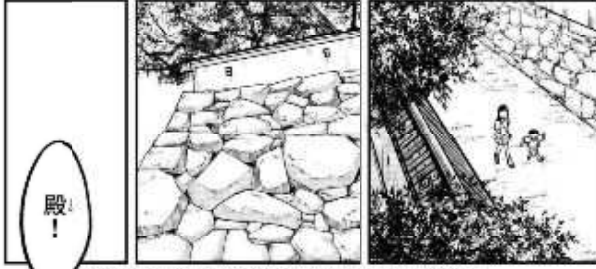
現在の再建された天守も
口寄せがあるけど

当時の天守は
削り落されて
おしやれだね



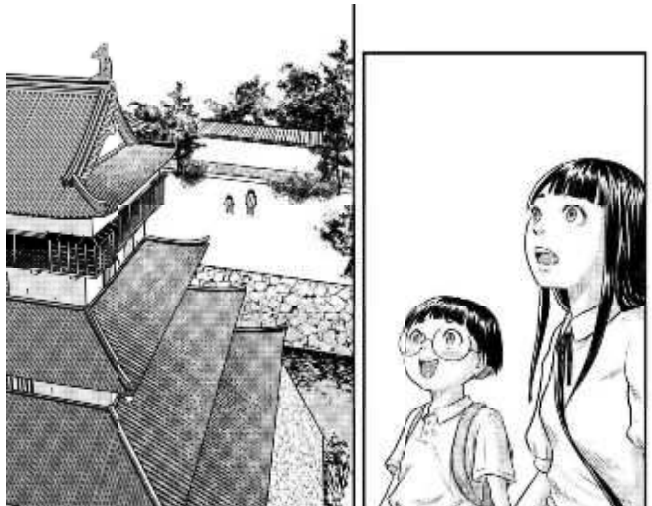
1階の面積は
江戸城、名古屋城、大坂城に
次いで4位

廣瀨りが特徴の
創建当時最新型の天守で
「正多角型」「平山形」「高低差」は
小倉城をお手本にして
造られたんだよ



殿!

平田が「天守閣」と呼んでいますが、正式には「櫓」で、塔は「天守」です。また、「天守閣」という言葉は、江戸時代には、建物の高さを指す言葉として使われていました。そして、この「天守閣」という言葉は、明治時代になってから使われるようになったとされています。



小倉城の天守閣は
四層五階の層塔型で

装飾のない簡素な
外観が特徴なんだ



小倉、天守閣の独特の造り一つで、高層化が進んだおかげで、美観と合わせたので、観光的に「おもしろい」として訪れる人が多いのが特徴です。



洗いよう!
誰かすな!

そこで何を
しておる!



きゃあああ!
うわあああ

あっ
ポツ



まさか……!

殿?



細川忠興!



あれは誰なの?
この小倉城
初代藩主で
幕府の大手と
言われている
んだ

お姉ちゃん?
ハハ

